

RTjournal

JOURNAL OF THE ASSOCIATION OF RADIOLOGIC TECHNOLOGISTS

No.48

2017.12

Contents

1. 巻頭言	今田直幸	1
2. 会告		3
3. 施設紹介「広島赤十字・原爆病院」「島の病院おおたに」		9
4. 江間賞を受賞して	花本隆秀	15
5. ソフトボール大会報告		16
6. フレッシューズセミナー報告		22
7. ピンクリボン de カーブに参加して		25
8. レントゲン週間イベント報告		27
9. 研修会報告		30
10. 平成29年度業務拡大に伴う統一講習会報告		33
11. フレッシュさん登場		37
12. 研究会活動報告		40
13. 理事会議事録		42
14. 技師会のホームページをご活用ください!		47



公益社団法人 広島県診療放射線技師会 会誌

〒732-0826 広島市南区松川町1-15 米工ム松川303 TEL.FAX 082-263-7753

<http://www.urban.ne.jp/home/hart>

Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2018

第14回 中四国放射線医療技術フォーラム



CSFRT 2018

第26回 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会

大会長 今田 直幸

第59回 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会

大会長 隅田 博臣

会期 2018年11月3日(土・祝)・4日(日)

会場 公益財団法人 広島市文化財団
JMSアステールプラザ

〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17 TEL:082-244-8000

大会
テーマ

過去から未来への提言

事務局

広島大学病院診療支援部画像診断部門
事務局：木口 雅夫
E-mail: csfrt2018@ml.hiroshima-u.ac.jp
TEL: 082-257-5563 (CT検査室)

大会HP

<http://csfrt2018.umin.jp/>

巻頭言

職能団体の政治力



公益社団法人広島県診療放射線技師会 会長 今田 直幸

平成29年ももうすぐ終わろうとしています。皆さんにとってどんな年だったでしょうか。

診療放射線技師会にとってどんな年であったかを振り返ってみると、10月に行われた第48回衆議院議員総選挙が大変重要であったと思います。安倍首相が解散権を行使し与党が国民に信を問う選挙でした。診療放射線技師連盟は畦元将吾さんを推薦候補として3回目の国政選挙に臨みました。これまでのように参議院全国区ではなく衆議院中四国ブロック比例区での出馬でした。結果は当選にはいたりませんでした。次点で落選という非常に残念な結果でした。勝敗を分けたのは、小選挙区広島6区での自民党候補の落選により、比例区で復活当選したため比例区単独候補の当選者数が1名減少しました。診療放射線技師連盟としましても、中澤靖夫理事長が10月18日に尾道に応援に駆けつけ会合を持ち、小選挙区候補の応援を行いました。ご参加いただいた方々に感謝申し上げます。結果が全ての選挙ではありますが、これまでの参議院選に比べ、あと一步の所まで来ていた、ということも事実です。

一昨年の参議院選挙では臨床検査技師、理学療法士からも国会議員を輩出したことはご存知のとおりです。医師、看護師、薬剤師にはすでに多くの国会議員がおり、国会内での保健・医療・福祉

施策の法案作成において、これらの職能団体選出国會議員はその専門性を活かし活躍をしていることは疑う余地もありません。国会議員は第一義的に国民の事を考えるべきで、母体の職能団体のためだけに働く訳ではありません。しかし、職能団体がいかに国民のために働けるようにするか、そのための環境作りに活動することは重要な事だと考えます。

次回の国政選挙までに我々も職能団体として政治力を高め、次回こそは議員を送り出そうではありませんか。そのために今できることは、診療放射線技師の政治活動を行うための団体、日本診療放射線技師連盟へ加入し、関心を持つようではありませんか。

ご存知の方も多いと思いますが、柔道整復師法を改正し柔道整復師が自己の判断でX線撮影を行い、診断し施術に活かせるようするための法案が参議院に維新の会の議員より提出されています。養成カリキュラムを3単位増やし、既卒者には講習会で対応するとなっております。この改正法案はあまりにも放射線業務を軽んじており、我々の職能の根幹を揺るがす内容となっております。もちろん、即座に日本診療放射線技師会は反対声明を出しています。今後、この法案は国会で審議されることとなりますが、医師会をはじめ関係医療団

体にも働きかけ断固反対していかなければなりません。そして、国会内で問われるのは我々診療放射線技師の政治力です。つまりは政治連盟の力ですが、残念ながら加入者は非常に少ないのが現状です。

現在各地で進行中の「業務拡大に伴う統一講習会」は、診療放射線技師法の25年ぶりの大きな改正に伴い、拡大された業務を安全に行えるようにするための最低限の講習です。我々の国家資格である診療放射線技師免許も時代のニーズにあった業務内容にバージョンアップされなければなりません。そうでなければ、医療現場で必要ない職種となるか、その業務を他の職種に譲り渡すこととなってしまうでしょう。「業務拡大に伴う統一講習会」を何割の診療放射線技師が受講したか、厚生労働省は注視しています。全員の技師が受講し、業務拡大に熱心な職能団体である、という姿勢を示すことは大変重要です。

「読影補助業務」をはじめ、画像評価を業務として取り入れていくことが出来るか否か、今後のさらなる業務拡大を、主体性をもって取り組むためにも現在の「講習会」受講が大変重要です。

政治力を付けることは国会議員を輩出するが重要です。しかし、それをすぐに実現することができない今、まずは会員一人ひとりが我々の職能を見つめ直し、それを守り発展させていくために、いま何をしなければならないのかを考えてみてください。

特効薬はありません。診療放射線技師会へ入会することも、「統一講習会」を受講することも、広い意味では診療放射線技師という職能を活性化することに繋がります。皆さんの周りにまだ技師会に加入されてない方、統一講習会を受講されてない方がおられたら、ぜひとも皆さんから勧めて

ください。こうした地道な活動が放射線技師の政治力の向上に繋がっていくと確信しています。

どこかの誰かが、我々の職能のために働いてくれているわけではありません。私たち一人ひとりの意識が、職能団体の方向性を決めているのです。

将来の私たちの職能がどうあるべきか、若き診療放射線技師達をもっともっと活躍できる将来を築くために、会員一人ひとりの覚醒を期待しております。

会 告

■平成29年度第3回(公社)広島県診療放射線技師会研修会

日 時：平成30年1月13日(土)13:30~17:30
 場 所：エソール広島（広島市中区富士見町11-6）
 ※公共の交通手段でお越し下さい

プログラム

13:30~15:00

I. 診療放射線技師による学術発表会
 (演題募集中、詳細はページ下)

15:15~17:00

II. 【市民公開講座】

「ご存知ですか？いつのまにか骨折について 一骨粗しょう症を知ろうー」

1. 椎体骨折の画像検査について

JA広島総合病院 放射線科 診療放射線技師 田丸 隆行 先生

2. ロコモ予防で椎体骨折予防

JA広島総合病院リハビリテーション科理学療法士 井場 和敏 先生

3. 骨粗しょう症性椎体骨折の予防と治療

JA広島総合病院 脊椎・脊髄センター長 整形外科部長
 急性期リハビリテーション科部長 山田 清貴 先生

※市民公開講座開始1時間前に会場隣にて、市無料の骨密度測定体験会を開催します。
 一般の方を対象としております。

【演題募集】

平成29年度第3回広島県診療放射線技師会研修会

上記の研修会における一般演題を募集しています。技師会、技術学会、を問わず他の学会、研究会、国際学会で本年度発表された演題をもう一度広島県において発表いただける方、または、これから発表を考えておられる方、研究途中の方、広く演題を募集しています。お気軽に応募いただければ幸いです。下記のアドレスにお申し込みください。

■お申込み先 Email: kiguchi@hiroshima-u.ac.jp (担当: 広島大学病院 木口)
 ※アを@に換えて送信してください。

会 告

■平成29年度(公社)広島県診療放射線技師会賀詞交歓会

日 時：平成30年1月13日(土)18:00～20:00
場 所：エソール広島（広島市中区富士見町11-6）
参加費：五千円

新年恒例の賀詞交歓会を第3回研修会終了後に同施設内にて開催します。
皆さまご多忙等は存じますが、是非ご出席下さい。

※変更等あればHPでお知らせいたします。

■平成29年度第4回(公社)広島県診療放射線技師会研修会予定

日 時：平成30年2月12日(月・祝)13:00～17:00
場 所：福山市医師会館（福山市三吉町南二丁目11-25）

会 告

診療放射線技師法改正に関する法律の一部改正に伴う講習会の実施について ——「業務拡大に伴う統一講習会」——

公益社団法人 日本診療放射線技師会
会長 中澤 靖夫
公益社団法人 広島県診療放射線技師会
会長 今田 直幸

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われ、2015年4月1日に施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の針の抜針・止血や、下部消化管検査の実施（肛門にカテーテルを挿入する行為も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのカテーテル挿入であり、診療放射線技師の業務内容の拡大です。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、業務拡大に伴う必要な知識、技能を習得することが努力義務として課せられました。

日本診療放射線技師会としては、そのための準備を進め、講習会は“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間に亘り実施することとしました。

— 記 —

■ 講習会名：業務拡大に伴う統一講習会

■ 開催場所

⑤ 福山市：平成30年2月17日(土)、18日(日)

福山市民病院 西館1階ホールコア（福山市蔵王町5-23-1）

■ 定 員：50名（参加者が20名に満たない場合は中止いたします）

■ 受講料：会員 15,000円、非会員 60,000円

・ 静脈注射（針刺しを除く）講習会修了者（静脈注射講義・実習は免除）

会員 13,000円、非会員 50,000円

・ 注腸X線検査、臨床研修統一講習会修了者（下部消化管講義は免除）

会員 5,000円、非会員 35,000円

・ 静脈注射（針刺しを除く）、注腸X線検査講習会修了者

（静脈注射講義・実習、下部消化管講義は免除）

会員 3,000円、非会員 15,000円

■ 申込方法：JART情報システム内のメニュー「生涯教育・イベント参加のお申込み」から申し込んでください。

https://jart.nexs-crm.nexs-service.jp/jart_portal/kyotsu/top.html

お申し込み後、払込用紙をお送り致します。その用紙をご利用の上、参加費を払い込みください。払込票記載の支払期限までにお支払いいただけない場合、自動的にキャンセルとなりますので、ご注意ください。

■ 本件に関するお問い合わせ

公益社団法人日本診療放射線技師会 TEL：03-5405-3612

<http://www.jart.jp/>（トップページの「お問い合わせ」より）

以上

会 告

平成29年度定款改正について(お願い)

公益社団法人 広島県診療放射線技師会
会長 今田 直幸

平成29年8月10日、(公社)広島県診療放射線技師会事務所にて広島県の立入検査が行われました。その結果、指摘のあった内容に関し定款並びに諸規定の改正が必要となりました。

諸規定改正は理事会決議で行うことができますが、定款改正は会員の3分の2の賛成がなければ行うことができません。平成29年度定時総会時にみなさまに決議いただくこととなります。

以下に、新定款を示しますので、内容のご確認とご理解のほどよろしく願いいたします。

(旧)

第4章 総会

(議事録)

- 2 議事録には、議長及び出席した理事が記名押印しなければならない。

第5章 役員

第6章 理事会

(議事録)

- 3 議事録には、議長、出席した理事及び監事が記名押印しなければならない。

第7章 資産及び会計

(注釈…第38条の前に右に示す新38条、39条が追加される)

(新)

第4章 総会

(議事録)

- 2 議事録には、議長及び出席した理事のうちから選出された議事録署名人2人が記名押印しなければならない。

第5章 役員等

第6章 理事会

(議事録)

- 3 議事録には、議長、出席した理事のうちから選出された議事録署名人2人及び監事が記名押印しなければならない。

第7章 資産及び会計

(財産及び資産の種別)

- 第38条 本会の財産は、基本財産、特定資産及びその他資産の3種類とする。
- 2 基本財産は、次に掲げるものをもって構成する。
- (1) 基本財産は、本会の目的である事業を行うために不可欠なものとして理事会で定めた財産をもって構成する。
 - (2) 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(以下「公益認定法」という。)第5条第16号に規定する、第4条の公益目的事業を行うために不可欠なものとして末尾の別表において特定の財産(以下「公益目的不可欠特定財産」という。)とする。

会 告

(注釈…新たな2条項の追加により旧第38条は第40条となる)

(資産の構成)

第38条 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 入会金及び会費
- (2) 寄付金
- (3) 財産又は事業から生ずる収入
- (4) その他の収入

(資産の管理)

第39条 資産は、会長が管理し、その方法は、総会の決議により定める。

別表→なし→最後に追記

3 特定資産は、記念事業積立預金（特定費用準備資金）の資産をもって構成する。

4 その他資産は、基本財産及び特定資産以外の財産とする。

(基本財産の維持及び処分)

第39条 基本財産について本会は、適正な維持及び管理に努めるものとする。

2 やむを得ない事由により基本財産（公益目的不可欠特定財産）の一部を処分又は担保に提供する場合には、理事会において、議決に加わることのできる理事の3分の2以上の議決を得なければならない。

(資産の構成)

第40条 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 入会金及び会費
- (2) 寄付金
- (3) 財産又は事業から生ずる収入
- (4) その他の収入

(資産の管理)

第41条 資産は、会長が管理し、その方法は、総会の決議により定める。

別表基本財産（第38条関係）

財産種別	場所・数量等
定期預金	三菱UFJ信託銀行 広島中央支店 金2,000,000円

会 告

第14回中四国放射線医療技術フォーラム開催案内

公益社団法人日本診療放射線技師会中四国診療放射線技師会協議会代表 北川 明宏
公益社団法人日本放射線技術学会中国・四国支部支部長 岩永 秀幸
第26回日本診療放射線技師会中四国放射線技師学術大会大会長 今田 直幸
第59回日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会大会長 隅田 博臣

第14回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT)2018を広島県で開催いたします。

今回のメインテーマは「過去から未来への提言」です。世界で初めて原爆が投下された広島。今もなお多くの被爆者の体験とデータを解析し放射線被ばくのリスクの解明は続けられています。そのデータは現在の放射線医療の中でも貴重な役割を果たしています。今一度、放射線被ばく線量の低減技術、防護技術について皆様と議論することができる場となればと思います。多数の会員の皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 開催期間 2018年11月3日(土・祝)・4日(日)
2. 会 場 公益財団法人広島市文化財団JMSアステールプラザ
〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17
TEL: 082-244-8000
3. メインテーマ 過去から未来への提言
4. プログラム 一般研究発表、講演、市民公開講座、ランチョンセミナー、表彰式等
5. 情報交換会 日時: 2018年11月3日(土・祝)
会場: グランドプリンスホテル広島
〒734-8543 広島県広島市南区元宇品町23-1
TEL: 082-256-1111
※2018年4月頃より、大会ホームページで最新情報をお伝えします。
6. その他 宿泊に関する斡旋は行いません。
ご不明な点は下記事務局までご連絡ください。

大会事務局

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3
広島大学病院診療支援部画像診断部門事務局長 木口雅夫
TEL: 082-257-5563(CT検査室)
E-mail: csfirt2018@ml.hiroshima-u.ac.jp

施設紹介

広島赤十字・原爆病院

中央放射線科部
岡村 慎治

はじめに

当院の前身である日本赤十字社広島支部病院は昭和14年に設立いたしました。昭和20年8月6日の原子爆弾投下において、当院も甚大な被害を受けましたが、当時の職員は被爆者医療に懸命に取り組みました。そして昭和31年には、世界で初の原爆被爆者医療の専門病院である広島原爆病院が敷地内に併設されました。昭和63年の改築を期にこれら二つの病院を統合し、広島赤十字・原爆病院と名称を変え現在に至っています。

現在の診療科数は30を数え、地域の中核病院として地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院等に指定されています。



施設の概要

名称 広島赤十字・原爆病院
住所 〒730-8619 広島市中区千田町1丁目9番6号
TEL：082-241-3111(代表)
FAX：082-246-0676(代表)
病院長 古川 善也
病床数 一般病床565床(平成29年4月1日現在)

診療科

内科、肝臓内科、腎臓内科、血液内科、内分泌・代謝内科、神経内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、精神科、外科、消化器外科、血管外科、乳腺外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科 (30科)



中央放射線科部 集合写真

主な放射線科装置

一般撮影装置	CALNEO-MT×4	FUJI
	CALNEO-U×3	FUJI
	CALNEO Smart×1	FUJI
	VELOCITY-U×1 (検診)×1	FUJI
	RAD Speed PRO	島津
ポータブル装置	MobileArt II ×2	島津
	MobileArt Evolution	島津
	MobileDaRT Evolution	島津
X線TV装置	Sonialvision G4	島津
	Sonialvision Safire 17	島津
	C-vision Safire	島津
	Raffine DREX-RF50	東芝
歯科撮影装置	arcana	Array/CrossTech
	Veraviewepocs	モリタ製作所
乳房撮影装置	Senography Ds La Verite	GE healthcare
	MammotomeST	DEVicor medical japan
CT装置	Light Speed VCT	GE healthcare
	Optima CT660	GE healthcare
	Revolution GSI	GE healthcare
MRI装置	Signa MR/I 1.5T	GE healthcare
	Discovery MR750w 3.0T	GE healthcare
血管撮影装置	AXIOM Artis dBC	SIEMENS
	INNOVA4100iQ	GE healthcare
外科用透視装置	Cios Alpha iV	SIEMENS
	Cios Alpha iS	SIEMENS
放射線治療装置	CLINAC-2100C	Varian
	CLINAC-iX	Varian
放射線治療計画CT	Aquilion LB	東芝
核医学装置	Symbia T6	SIEMENS
	SKY light	HITACHI
骨密度撮影装置	PRODIGY-Advance	GE healthcare
結石破碎装置	インテグラ	DiREX
ドライイメージャ	DRYPIX7000	FUJI
画像情報システム	HIS MegaOakHR	NEC
	RIS F-RIS	Infocom
	PACS SYNAPSE	FUJI

中央放射線科部紹介

現在29名の技師が在籍しており、一般撮影、CT、MRI、血管撮影、核医学検査、放射線治療、健診などの業務を行っています。

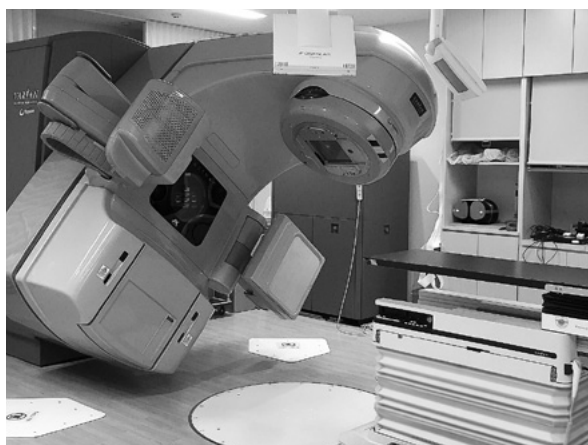
平成24年12月より始まった病院再整備事業の中で放射線科では、平成26年4月から新しい外部照射装置(CLINAC iX)が稼働し始め、頭頸部がんおよび前立腺がんのIMRT(強度変調放射線治療)、肺がんおよび肝がんの定位照射を開始しています。必要に応じ、IGRT(画像誘導放射線治療)もおこなっています。今まで同様肺がん、頭頸部がん、食道がんでは化学療法を同時に併用する治療をおこなっています。血液疾患(白血病や悪性リンパ腫など)では局所放射線治療だけでなく、造血細胞移植前処置の全身照射や全リンパ節

照射もおこなっています。(写真1)

平成27年7月からMRIが1.5T 1台体制から3Tが新たに加わりました。3Tと1.5Tの2台体制になり、各科からのあらゆる検査に迅速に対応可能となりました。(写真2)

平成27年10月より東棟の稼働が始まり急性期病院としての機能強化のために放射線科では救急専用の一般撮影、CT、透視室が整備されました。(写真3)これに伴いCTも3台体制となり効率よく検査を行えるようになりました。(写真4)

平成25年1月に腹部ステントグラフト施設認定を取得。平成27年12月にOP室で人工血管置換術などに用いる外科用透視装置の更新を行い、術中術後等のDSA撮影を開始しました。



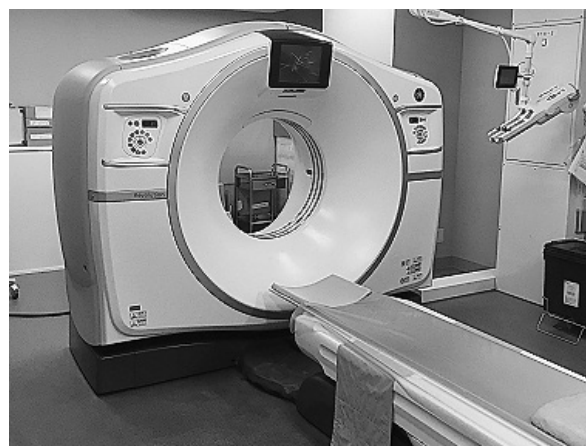
CLINAC-iX(写真1)



Discovery MR750w 3.0T(写真2)



RAD Speed PRO(写真3)



Revolution GSI(写真4)

終わりに

最後に当施設を紹介する機会を与えて頂き、感謝しております。地域の中核病院として質の高い医療を職員一同目指していきたいと考えています。

これからも広島赤十字・原爆病院をよろしくお願ひします。

施設紹介

島の病院おおたに

放射線科

中村 瑞穂

はじめに

当院は江田島の病院として70年余り地域に貢献しており、2017年3月に“大谷リハビリテーション病院”から“島の病院おおたに”に名称変更し、移転・開業しました。江田島は広島湾に浮かぶ島ですが呉とは橋でつながっており、広島港からは船で30分ほどです。

平日は外来の他に、約30名/日の患者様宅へ伺って訪問診療を行っています。0歳から100歳を超える幅広い年齢層に対応し、定期的な専門外来を設け、CTやMRI、マンモグラフィー、内視鏡検査などの新しく医療機器も導入し、遠方の大きな病院に行かなくても検査が受けられるようにすることで“島でねばる”プチ総合病院を目指しています。



病院概要

病院名：医療法人社団大谷会 島の病院おおたに

住 所：広島県江田島市能美町中町4711

理事長：大谷 宏明 院 長：大谷 まり

病床数：96床

(地域包括ケア病棟40床、回復期リハビリテーション病棟26床、
医療療養病棟30床)

居宅サービス：通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション

診療科目

整形外科、リハビリテーション科、内科、外科、小児科、リウマチ科、
泌尿器科、乳腺外科

診療時間

月～金曜日：9：00～18：00 土曜日：9：00～12：00

休診日：日・祝（当番医：9：00～17：00）



使用機器

装置	機器名	メーカー名
一般撮影装置	RAD speed Pro	FUJIFILM
X線TV装置	FLEXAVISION	島津メディカルシステムズ
骨塩定量測定装置	Dichroma Scan	ALOKA
ポータブル装置	MU-125P	島津メディカルシステムズ
X線CT装置	AquilionLightning (16列)	東芝メディカルシステムズ
MRI装置	VantageElan (1.5T)	東芝メディカルシステムズ
乳房撮影装置	MAMMOREX Pe・ru・ru DIIGITAL	東芝メディカルシステムズ
MMG読影診断WS	mammodite report	ネットカムシステムズ
PACS	SYNAPSE	FUJIFILM
超音波診断装置	Aplio300Platinum	東芝メディカルシステムズ
	ARIETTA60	日立アロカ
	F37	日立アロカ
	Vscan	GE

2017年3月から新しくCT、MRI、MMG装置、MMG読影診断ワークステーション、PACSを導入、乳房・甲状腺エコー検査も始まり、診療放射線技師も1名から4名に増えました。

放射線科では昨年から、引越しの準備をしながら、各モダリティのオーダー画面や問診表の作成などを行ってきました。特にMRIは未経験者と

経験の浅い技師しかおらず、浜脇整形外科病院様や東芝メディカル様の元で研修をさせていただいたり、分からないところを知り合いの技師の方々に教えていただきながら、なんとか当院の撮影シーケンスを完成させることが出来ました。お忙しい中、指導して下さった皆様にはとても感謝しております。



AquilionLightning (16列)



VantageElan (1.5T)



MAMMOREX Pe・ru・ru DIIGITAL



江間賞を受賞して

広島県診療放射線技師会 支部理事

広島中央支部 花本 隆秀

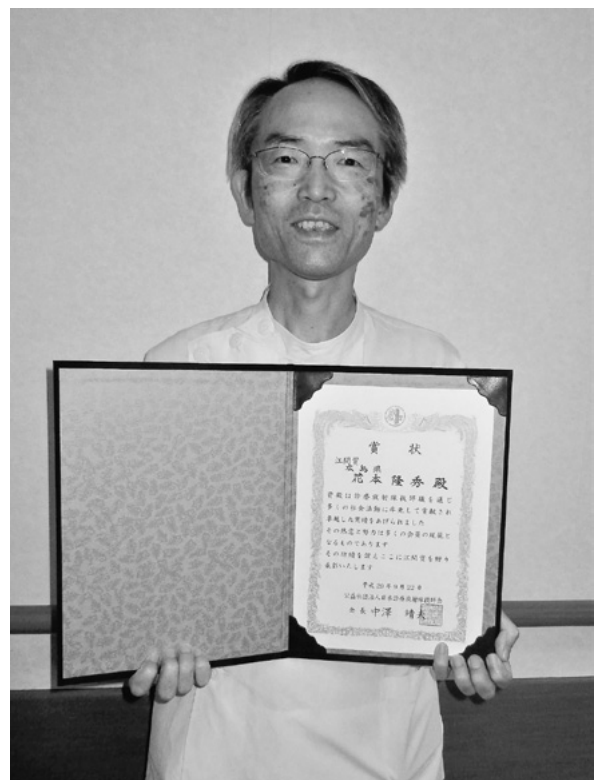
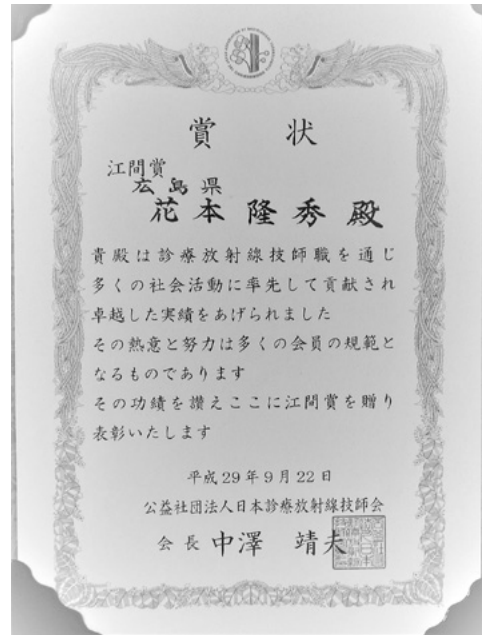
このたび、日本診療放射線技師会から、江間賞の表彰をしていただきました。

江間賞とは、診療放射線技師職の発展に尽力された故・江間忠先生のご遺志を引き継ぐために設立され、社会活動において内容等の優れている会員を「社会活動表彰」として称える賞だそうです。今年度は10名が表彰されましたが、私が受賞したことに関しては、甚だ恐縮しております。

平成18年度、渡辺会長の時代から広島中央支部の支部理事をさせていただいています。支部の研修会の開催や日放技から依頼された給与調査、疑義紹介、故障・事故調査等に携わってきました。これらの調査は診療報酬の改定等のエビデンスとなる資料となりますが、このような活動が評価されたのだと思われまます。

平成22年度より広島県診療放射線技師会は公益社団法人に移行し、公益事業となる社会貢献活動の重要性が増しました（レントゲン週間イベントや市民公開講座など）。また、「業務拡大にともなう統一講習会」の実施や会員向けの講習会の開催など、今田会長を筆頭とする理事（24名）と監事（2名）は限られた予算の中で、アイデアを出し合い、精力的にこれらの活動をおこなっています。会員の皆様におかれましては、診療放射線技師会の発展のため、今後も技師会の活動にご協力いただければと思います。

理事という仕事をさせていただいて、いろんな方々とお会いでき、様々な経験ができました。さらに、今回のような賞までいただいたことは、職場を含め、各方面の方々のご支援、ご指導の賜物だと感じています。これまでご協力いただいた施設の皆様、広島県診療放射線技師会の役員・会員の皆様に感謝しつつ、お礼のことばとさせていただきます。





(公社)広島県診療放射線技師会 ソフトボール大会報告

東広島地区理事 荒木 真悟



熱戦を制した霞・梶川・西医療・JR連合が 7年ぶりの優勝！

第43回ソフトボール大会がみよし運動公園で7月30日(日)に開催されました。ちまたでは熱中症による事故が相次ぎ、三次では県内2番目の最高気温を記録するなど、リスクな開催日にも関わらず19チームの命知らず…いや勇敢な選手達が大会を盛り上げてくれました。

毎年ベスト4以内に入賞するチームは順当に勝ち進み、決勝は広総フェニックスと霞・梶川・西医療・JR連合の名門チーム対決となりました。決勝戦が行われる時間帯は暑さも最高潮となり、グラウンドを駆け回る外野手は地獄だったと思

ます。結果は、乱打戦を制した霞・梶川・西医療・JR連合が7年ぶりの優勝を掴み取りました。

この大会を開催するにあたって、朝早くから最後までご協力頂いた北部支部の皆様、準備を手伝って頂いた選手の方々、チームをまとめて下さったチーム代表の皆様のお陰で第43回大会を無事終えることができ大変感謝致します。第44回大会は少しでも涼しい時期に開催できるようにグラウンドの予約を頑張りますので、是非皆様も盛り上げに来て下さい！



技師会入会案内ブース

技師会の魅力を伝授しています。
入会お待ちしております！



チャレンジゲーム

参加費無料の景品付き大人気ゲーム

2017年度ソフトボール大会優勝記

JR広島病院 放射線科 阿津地 弘一

前年度は雨天の為残念ながら中止となりましたが、今年は晴天に恵まれ第43回広島県診療放射線技師会ソフトボール大会が開催されました。毎年JR広島病院は連合軍として参加しますが、今回は梶川病院、霞クリニック、西医療センター、JR広島病院から出場させて頂きました。我がチームは毎年上位に食い込みますが、優勝は実に9年ぶり！ 私自身今大会で優勝を経験したのが初めてで、まさか優勝記を書くとは夢にも思いませんでした。

そんな我がチームは人数がギリギリで、練習の機会もなく試合に臨みました。その為、「怪我だけはしないように楽しむ！」をモットーにしてい

ましたが、いざ試合となるとそれを忘れるくらい全力でプレーをしていました。元々捻挫している足での全力疾走、大きく上がったフライでぶつかりそうになる等、危ない場面が何度もありましたが、何とか怪我無く全試合を終えることができました。決勝戦にもなると今までの疲労の蓄積と猛暑で心が挫けそうになりましたが、優勝したい気持ちの方が上回り、チームワークで乗り切り見事勝利することができました。試合の翌日は日焼けのため肌がヒリヒリし、身体はギシギシと悲鳴をあげていましたが(ちなみに、50歳の選手は2日後に症状が出ましたが…)、忘れられない夏となりました。

最後に、大会開催にご尽力頂きましたスタッフの皆様、今回対戦して頂いたチームの皆様にご心より感謝致します。ありがとうございました!!



霞・梶川・西医療・JR連合チームの皆さん



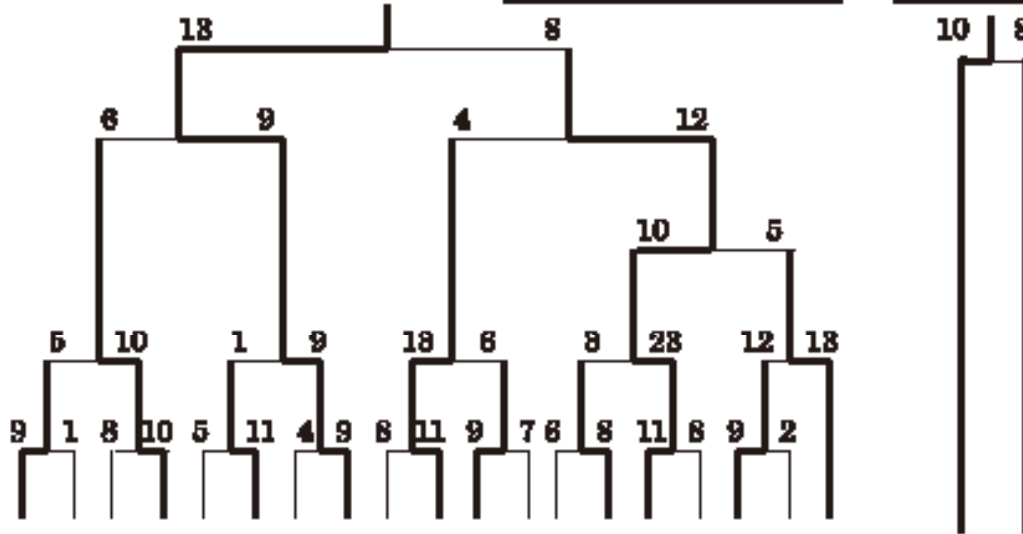
霞・梶川・西医療・JR連合チームの皆さん

第43回 広島県診療放射線技師会ソフトボール大会結果

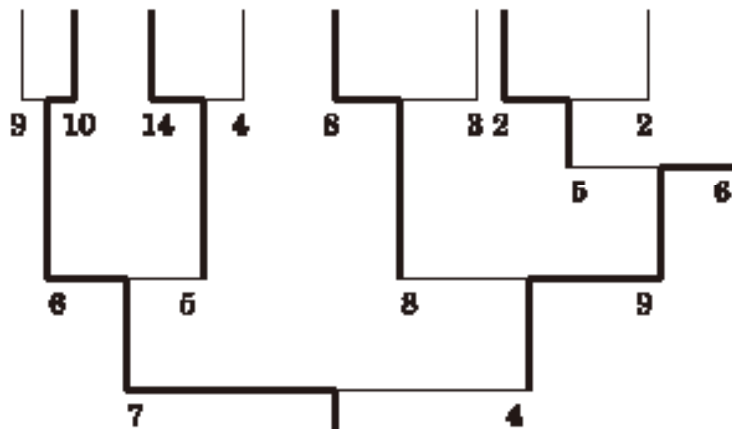
優勝 豊・桐川・西医療・JR連合

準優勝 広達フェニックス

三位 北部連合



- 豊・桐川・西医療・JR連合
- h h cファイターズ
- 広島市民病院
- Hiroshima Red Cross
- マツダ病院
- 富士ファイルムメディカル
- コニカミノルタジャパン
- 広達フェニックス
- ひたち
- 東広島
- 土谷パット平和ボールズ
- 安佐市民病院
- 広島市民病院
- 北部連合
- 国立kuraber's
- 共和医理器
- 北部連合
- 共連合
- 東部
- G&Sルスタクアジャパン
- 広大Phoenix

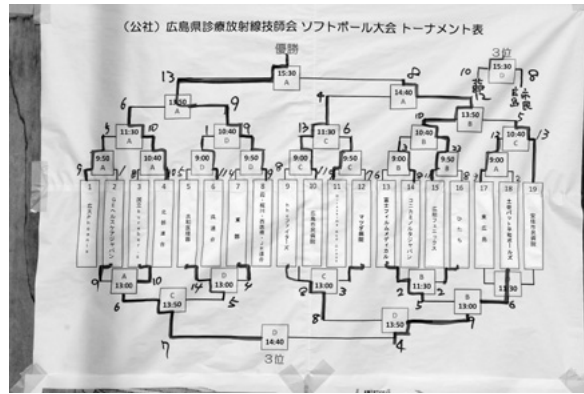


三位(敗者復活戦優勝)

国立 kuraber's







フレッシュャーズセミナー報告

8月27日(日)JR広島病院大会議室にてフレッシュャーズセミナーが開催されました。このセミナーは日本診療放射線技師会と広島県診療放射線技師会が共同して、新人診療放射線技師を対象とし、毎年開催しています。このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶことができ、診療に対応できる新人診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の習得を目的としています。

今年もフレッシュャーズを含めて朝早くから39名と多数の参加がありました。明日からの臨床に役立つ内容や、診療放射線技師会がどのような活動をしているかなど、10時から17時30分まで一日

かけて行うセミナーでしたが、受講者の皆様は最後まで熱心に講義を聞いておりました。

また一昨年からの若手放射線技師の仲間作りや診療放射線技師会への入会促進を目的にセミナー後に情報交換会を開催しております。こちらも理事を含めて34名の参加があり、大いに盛り上がりました。他施設との同世代技師との交流も深まり、講義内容に対して質問も多くあり、受講者の熱心が伝わるとても有意義な会でした。

来年も同時期に開催する予定です。自施設で新卒から卒後数年の若手技師がおられましたらフレッシュャーズセミナーへの参加を促していただけたら幸いです。



中上理事



宮野音理事



今田会長



外川理事



小鷹狩理事



木口副会長



山口副会長

フレッシューズセミナー参加者感想

尾道市立市民病院
柏原 聖英

先日は診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーに参加させていただき、ありがとうございました。

私はこの4月から診療放射線技師として働かせていただいております。臨床に出てみると毎日わからないことばかりで、基本的な部分から勉強したいと思いフレッシューズセミナーに参加させていただきました。

セミナーでは医療従事者として必要な心構えや接遇、感染症対策などの基本的なものから、診療放射線技師として被曝低減に関することや胸部単純撮影、救急CTについて学ぶことが出来ました。また、ひげダンスを踊りながら覚えた気管支解剖はとても印象的で、これから先忘れることはないと思います。

セミナーを通じて、新しい知識を身につけることができたと同時に診療放射線技師としてあるべき姿を見つめ直す事ができました。そしてこれから理想の放射線技師になるため、研修会や勉強会には積極的に参加し、知識や技術を向上させていきたいと思っています。この度は貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

飛翔会 寛田クリニック
佐藤 裕規

診療放射線技師として働き初め5ヶ月が経ち、業務に慣れてきた所で、このようなセミナーを開催して頂けることで、医療人としてのマナーや接遇を再確認することができました。自分自身、医療人としての自覚を持ち、患者様に良質な医療を提供していく為に、より多くの知識や経験を身に付けていきたいと思っています。

今回のセミナーでは、幅広い分野の基本的な事から実践的なことまで学ぶことができ、非常に勉強になりました。とくに身体で覚える気管支解剖はとても楽しく学ぶことができ、とても印象に残りました。また、私は患者様からの被ばくに対する質問に戸惑うことがあったので、安心して検査

して頂けるように、今回学んだことを実践していきたいです。

セミナー後の懇親会では、堅苦しさは全くなく技師会の理事の方々とたくさんお話しすることができ、患者様に対する接遇の仕方や、業務上のアドバイスを聞くことができました。

これからも勉強会だけではなく、このような先輩技師の方々と交流できる機会を大切に、積極的に参加していきたいと思っています。

最後に、お忙しい中今回フレッシューズセミナーを開催して頂いた理事の方々、本当にありがとうございました。

JA吉田総合病院
田口 麻美

先日はフレッシューズセミナーにて社会人・医療人として必要なエチケットとマナー、体で覚える気管支解剖、当直で役立つ救急CTなど様々な内容の講義をして頂き誠にありがとうございました。

私は今回のセミナー開催時期にCTを担当していたため、気管支解剖や救急CTの講義は大変勉強になりました。救急CTでは撮影や画像処理だけでなく読影できることも必要であるため、今回はここだけは押さえておきたい画像所見のポイントを症例画像を踏まえながら教えて頂いたので、夜勤など1人体制でも対応できるように今後の業務に活かしていきたいと思いました。

セミナー後の懇親会では、広島県診療放射線技師会の皆様が気さくに話しかけてくださり、様々なお話を聞くことができました。また、大学時代の友人とも久しぶりに再会できたと共に同期である他病院の人達とも交流することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今後も様々な勉強会や懇親会に積極的に参加し、技師同士の交流を深めながら診療放射線技師として多くの知識を身に付けていきたいと思いました。

広島大学病院
内藤 浩司

東広島医療センター
宮本 花

私は技師歴2年目で臨床には慣れてきたところなので、この機会に診療放射線技師として基礎的なことを再度学びたいと思い、参加しました。

講義では普段学ぶことが少ないマナーや感染対策等の基本的なことや、胸部撮影・CTの読影など臨床的なこと、技師会のあり方など幅広く学ばせてもらいました。特に中上理事の「患者接遇によって撮影画像が変わる」という言葉に、接遇の大切さや重要さを実感し、これからも意識して業務を行なっていこうと思いました。

セミナー後の情報交換会では堅苦しい雰囲気はなく、同年代の技師や技師会の理事の方々といろいろなお話をするのができ、とても有意義な時間が過ごせました。

今後は相手が不快に感じない身だしなみ、言葉使いに気をつけて患者様や他職種などと信頼関係を築きながら診療放射線技師として多くの知識を身につけて行きたいと思います。これからも技師会でこのような機会がある時は積極的に参加したいです。

東広島医療センターの宮本です。今回、新人技師を対象としたセミナーが開催されると聞き、私も参加させていただきました。

午前の講義では医療人として知っておくべき感染対策や被曝低減に関する内容だけでなく、社会人としての基本的マナーや接遇についても学ぶことができました。その中でも印象的だったのが患者さんに伝わる話し方についてです。4月から働き始め、言葉遣いで悩むことが何度もあったのでとても勉強になりました。

午後からの胸部単純撮影の講義では普段自分の行っている撮影を見直すことができたと同時に新たに学ぶことも多くありました。また、自分は当直に入り始めたばかりなので、救急CTの講義ではたくさんの症例をみることができ、大変勉強になりました。

懇親会では先輩の技師の方々に様々な話をして頂き、とても有意義な時間を過ごすことができました。

これからも様々な勉強会に参加して多くの知識を身につけ、日々の業務に活かしていきたいと思っています。



ピンクリボン de カーブに参加して

医療法人翠清会梶川病院 木坂 智香

初めてピンクリボン de カーブに参加して参りました。昨年より広島県診療放射線技師会の理事を務めている関係で実行委員会から参加することができ、とてもよい経験になりました。

主催はプレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会。NPO団体をはじめ医療関係、学校、広島各市町村、メーカー等々、数多くの団体が参加している事に驚きましたが、一人でも多く早期検診を、という思いが、このイベントへの参加につながっているのだと感じ、熱い気持ちを感じました。

イベントの開催は、カーブがリーグ優勝を決めた後、9月23日の秋分の日。興奮覚めやらぬ中、準備のため8時に集合すると、すでに自由席を求めて大勢の方が場外に並んでおり、その列を横目にマンモデモ機の搬入の為、一足先に球場入り。いつもと違う球場の雰囲気一人に優越感に浸りながら準備に参加。装置の設置に立ち会いました。ところが！ どうやらデモ機が不調のよう。メーカーさんにはギリギリまで尽力いただいたのですが（東芝メディカル様ありがとうございます。）、現地での完全復旧は難しいようで、今日は、圧迫板のみの動作で乗り切ることに。高さも

アームも動かせない状態だったのですが、装置がどんな状態でも、最善を尽くすのが診療放射線技師。今回は椅子に座って体験いただくことにしました。

午前10時開門と同時にイベントスタートしたものの、席確保に勢いよく走り去る方々。グッズ売り場以外は入りもまばら。コンコースで他団体の方々とともにプラカードを持ち、がん検診啓発グッズのメモ帳を配りながら一生懸命呼び込み、声掛けを続けました。すぐには立ち寄っていただけず心配にもなりましたが、頑張った甲斐あって一時は列を作るほどの盛況ぶり。多くの方に興味を持って頂き本当に嬉しく思いました。また、検査は受けるけれどどんな画像ができるのか、何を見ているのかを知らない方が多く、そんな方とお話をする事で、検査に対する不安や不満を払拭していきたいと強く感じました。

今回のイベントに参加して、より多くの方にマンモグラフィについて詳しく知っていただきたいと思いました。また、このような活動の場を提供しているピンクリボン de カーブに今後も参加して受診者の理解や信頼を得たいと思いました。





レントゲン週間イベント報告



社会医療法人 千秋会 井野口病院 戸塚 功二

平成29年10月9日(月祝)に毎年の恒例のレントゲン週間イベントが広島市中区のシャレオ中央広場で開催されました。毎年11月に行ってきたこのイベントですが、会場の都合で今回は10月の開催となりました。内容は例年通りで、人体以外の身の回りの物を撮影した面白レントゲン、様々な撮影装置や放射線治療の説明・放射線被ばくについて解説したポスター展示、実際の臨床画像をワークステーションで表示させたモニター診断展示、マンモグラフィ撮影装置の実機展示、超音波式骨密度測定装置を用いた体験コーナー、お子様向けの風船プレゼントなどでした。イベントにスタッフとして参加して下さった方は、前日の準備も含めて総勢31名で、昨年度より若干少ない人数でした。実際に当日のスタッフの数がぎりぎり10時から17時のイベント開催の間、交代で昼食をとるのが精いっぱい、ほぼ休憩なし状況でした。それでも皆で力を合わせて、病院での放射線の専門家

「診療放射線技師」のアピールと、近年すっかりデーモン閣下が定着したがん検診受診の呼びかけを県民に対してしっかり行えたと思います。

毎年イベントの反響のバロメーターとしている骨密度測定体験者数が今回635名を数えました。この数は近年に無く多い数字で2台の測定器をフル稼働して対応しました。骨密度の結果を印刷するプリンターのインクがなくなり慌てて買いに走るなどの小さなトラブルはありましたが、無事イベントを終了することが出来ました。お手伝い頂いた皆さん本当にお疲れさまでした。

最後にイベントの趣旨に賛同しご協力頂いたGEヘルスケアジャパン株式会社、コニカミノルタヘルスケア株式会社、東芝メディカルシステムズ株式会社、株式会社日立製作所、富士フィルムメディカル株式会社の方にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。



レントゲン週間イベントに参加して

県立広島病院
寄高 千聖

先日、シャレオ中央広場で行われたレントゲン週間のイベントに初めて参加させていただきました。展示パネルのほか、無料で超音波骨密度検査が受けられるということで、行列ができるほどの大盛況で、子供連れからご年配の方、また意外にも若い女性にも多く立ち寄ってもらえ、一般の方々の健康への関心の高さを感じました。マンモグラフィに関しては、気になっているけれど乳癌検診を受けられたことのない方や、前回の受診から何年も経ってしまっている方などおられ、このイベントをきっかけに定期的な受診につながれば… と思いました。他の検査や放射線治療に関しても、普段は病院であまり詳しく説明する機会がないので、一般の方がどういう点を疑問に思っているのかを知るいい機会になりましたし、放射線技師の仕事について少しでも興味を持っていただけて嬉しかったです。



レントゲン週間イベント感想

広島県シムラ病院 放射線科
 田原 理穂
 横林 明日香

レントゲン週間のイベントに初めて参加しました。多くの年代・性別の方とお話できたことは非常に貴重な経験となりました。

イベント中に気づいた点として、高齢者の方は骨密度に興味がある方が多かったということです。また若い方も興味を示されることが予想していたよりも多いように感じました。しかし興味はあっても病院に行って検査をしている方は少なかったです。

多くの方が検診を受けられており、検診を受けている方だけでなく、これから検診を受けようと思っていられる方も興味を持って話を聞いて下さいました。

技師会の方々ともお話でき充実した時間となりました。来年以降も機会があれば参加したいと思います。



平成29年度 第1回研修会 報告

平成29年6月11日(日)に広島大学病院にて広島県放射線技師会平成29年度第1回研修会を開催しました。

午前中は、「肩関節」をテーマにX線撮影法、MRI撮像方法の基本をマツダ病院の頼田先生、広島大学病院の穂山先生にそれぞれ講演していただきました。会場からは多くの質問が上がり、大変活発な意見交換が行われました。続いて、広島大学病院整形外科の横矢晋先生にスポーツや加齢に伴う肩関節の痛みの原因と治療方法についてご講演いただきました。カープ選手の実際の投球フォーム写真から肩関節にかかる負担や痛みを詳しくわかりやすく解説していただきました。

午後の前半は、「接遇」をテーマに豊川市民病院の伊藤光代先生にご講演いただきました。接遇

で画像は変わる！忙しい業務に追われ疎かになりがちですが、接遇の大切さを再認識することができました。続いて、広島市民病院放射線診断科主任部長の浦島正喜先生に「救急外来で遭遇する胆肝脾領域の疾患」について解説していただきました。症例ごとにCT画像やMRI画像を提示いただき、画像所見のポイントなど非常にわかりやすく解説していただきました。

今回の研修会は約130名の方にご参加いただき非常に盛況な会となりました。整形領域、接遇、画像診断と様々な分野について学ぶことができ、今後の業務に活用できる非常に有意義な研修会でした。

最後にお忙しい中講師をしていただいた先生方に感謝申し上げます。



頼田 典久 先生



横矢 晋 先生



伊藤 光代 先生



浦島 正喜 先生



平成29年度 第2回研修会 報告

平成29年9月30日(土)広島大学 霞キャンパス内にて広島県診療放射線技師会平成29年度第2回研修会を開催しました。

テーマはズバリ『脳』。

まず始めに、日本診療放射線技師会 会誌に誌上講座として連載の神戸頭部研究会の皆様にお越しいただき、臨床のための『続・脳細胞増殖講座』～ここだけの話、広島編～として講演していただきました。内容は、神戸頭部研究会のご紹介、JART投稿の経緯として、代表である森 勇樹先生(社会医療法人 榮昌会 吉田病院)にご説明いただきました。会は1988年発足、年間10回もの研究会を実施しもうすぐ300回を迎えるそうです。また、JARTへはずいぶん以前に『脳細胞増殖講座』として執筆した事があり、その頃と比べ格段に画像診断や装置技術も進歩しているため、再びお声がかかったと言われていました。

その後、基礎・解剖として大西 宏之先生(王子会神戸循環器クリニック)にワークステーション上で作成された画像から見る脳溝の同定ポイントや運動野・感覚野の局在性などの解説、症例検討として田上 修二(ほくと記念こやまクリニック)、森 勇樹先生に持参いただいたレジメをもとに、日々の臨床で遭遇する「何でや！」を一緒に考えるスタンスの講座でとてもよく理解できました。

最後に後説として、田上 浩先生(松原メイフラワー病院)に締めていただき3時間もの間、神

戸頭部研究会主導にて有意義なものでありました。

続いて、県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科 岐浦 禎展先生に『脳血管内治療のいま』として講演を賜りました。血管内治療の基礎から最新の情報まで丁寧な説明。各デバイスの特長や使い分けなど動画を用いて解説いただき、あまり血管造影に携わってない私でも分かりやすかったです。また、急性期脳梗塞の治療として血栓回収術のお話の際に“Time is brain.”と言われ、そのためにも診療放射線技師の力が必要だと言われていたが印象的でした。

後日、岐浦先生から御礼のメールをいただきました。以下に記します。

この度は貴重な講演の機会を与えてくださりありがとうございます。

常日頃、放射線技師の皆様にはお世話になっており、少しは恩返しができればと思っておりました。

引き続きよろしくお願いたします。

とても有難いお言葉をいただきましたと思います。当日、ご参加いただいた皆さまにはこの先生の思いは伝わっていましたでしょうか？

これからも多くの会員の方々へ、今田会長を中心に理事一同が恩返しのつもりで研修会を企画いたします。今後ともご参加・ご協力のほどよろしくお願いいたします。





森 勇樹 先生



大西 宏之 先生



田上 修二 先生



田上 浩 先生



岐浦 禎展 先生



平成29年度業務拡大に伴う 統一講習会報告(東広島市)

平成29年7月16日、17日の両日、東広島市の広島県立障害者リハビリテーションセンターにて業務拡大に伴う統一講習会が開催されました。今年度2回目となる講習会でした。参加者は33名で貴重な休日を使った講習会という事もあり、受講された皆さんどなたも講義・実習を真剣に受けられていました。受講者の皆様お疲れ様でした。



業務拡大に伴う統一講習会に参加して

八木松病院
井上 歩弓

私は広島県立障害者リハビリテーションセンターで行われた業務拡大に伴う統一講習会に参加してきました。講習会ではまずテキストを使って講義を受けたあと、ファントムを用いて実習を行なっていきました。テキストを使った講義は解剖についてや接遇、業務を行う上での注意事項などが詳しく説明され、とてもわかりやすい内容でした。また、講義を聞くだけでなく実際に処置を行ってみることで造影剤を用いた検査後の抜針や注腸検査でのカテーテル挿入と抜去の流れを十分に理解することができました。

講習会ではBLS講習も行われました。造影剤を用いた検査では副作用により患者の様態が検査中に急変してしまうこともあるので一次救命をどのように行うのかについて知っておくこと、また実際に処置を行い対応できるようにしておくことはとても重要なことだと思うので今回BLS講習を受けることでもし患者が急変してしまった時にどういった対応をすれば良いのか再確認することができてよかったです。

講習会に参加して、診療放射線技師が新たに行うことのできる業務についての知識を得ることや手技の練習ができたので、これからの業務にいかせるよう努力していきたいと思います。

業務拡大に伴う統一講習会を受講して

井野口病院 放射線科
古市 大夢

放射線技師法一部改正により診療放射線技師が実施可能な業務が追加されたので業務拡大に伴う統一講習会を受講しました。

講習は大きく3項目に分かれており、1)造影剤の血管内投与静脈路抜針及び止血 2)下部消化管検査 3)IGRTについて行われました。

今回の講習において、特に実習で大きく成長できた実感しました。実習の中でも、患者さんの接遇についての講習が強く印象に残っています。

普段の検査における丁寧な接遇はもちろんのことですが、下部消化管検査やIGRTにおいては非常にデリケートでプライベートな領域であることから更に気を遣った接遇が重要だという内容でした。臀部の模型を用いて肛門にカテーテルを挿入し造影剤及び空気を注入する実習を行い、気を遣う点を把握し声かけの要領をつかむことができたと思います。

その他にも造影検査における患者さんのショックを仮定したBLSの実習を何度も繰り返し行い自らが一次救命処置を実施できる能力を身に付けることができました。

統一講習会を通して非常に高い能力を身に付けることが出来ました。今後はこの能力を業務で活かしていきたいと思います。



平成29年度業務拡大に伴う 統一講習会報告(福山市)

平成29年9月16日、17日に、福山市の中国中央病院で今年度3回目となる業務拡大に伴う統一講習会が開催されました。今年1月以来の福山市開催ということで東部地区を中心に他県の方も含め16名の方に参加して頂きました。3連休の貴重な時間を使った講習会でしたが、2日目に台風18号の大接近という事態に遭遇しました。皆さん帰りのことを気にしながら受講だったと思いますが、幸い最後まで滞りなく受講されました。受講者の皆様お疲れさまでした。



業務拡大に伴う統一講習会を受講して

福山循環器病院
坂本 親治

このたび2017年9月16、17日に福山で開催された業務拡大に伴う統一講習会を受講してまいりました。実は私、前回福山で行われた講習会に参加予定でしたが、よりによってインフルエンザに罹ってしまい、無念にもリタイア。今回こそはと思いを寄せてエントリーさせていただきました。が、当日は台風が接近中とのこと、もしや中止?? と不安の中、会場に行くと、会場は早々と準備されており、胸をなでおろしました。こんな天候の中、広島から大勢の世話人の方が福山まで駆けつけてくださり、本当に頭が下がる思いです。

内容はDVDを見ながらの講習と、実技がありました。初めは、当院では関わる機会がまずないので…。という気持ちで参加した私でしたが、講義を受け、実技をさせていただくうちに、興味の湧いている自分いることに気が付きました。下部消化管検査の実技では、長い技師生活の中で、まったく無縁であり、相手がファントムとはいえ、なんとなく恥ずかしい思いで実技を行いました。患者さんはもっと恥ずかしく不安なんですよと講師の先生からのお言葉をもらい、ふと我に戻りました。BLSの実技では、緊急時に適切な対応をするためには、頭で覚えるだけでなく、体が自然に動けるようになる必要があることを痛感しました。

2日間という長丁場の会でありましたが、とても有意義な時間であったように思います。今後、医療監視の対象になる可能性もあるとの声も聴きますので、是非みなさん、講習会を受けられることをお勧めします。



統一講習会を受講して

マツダ病院
平田 更紗

この度、中国中央病院で行われた統一講習会に参加させていただきました。講習内容は、解剖学、造影剤に関する知識や合併症への対応、感染管理および医療安全対策などといったことでした。学生時代に学習したこともあります。もう一度学び直す良い機会となり、とても勉強になりました。そして技能では、一人ずつ人体ファントムを用いて行い、手技を確認しながら実習を行えたことで、見るだけとは違いより理解を深めることができ、改めて安全な手技の重要性を実感しました。また、一時救命処置(BLS)の実施やAEDの取り扱いについても実習を行いました。検査中に起きた造影剤の重篤な合併症にも適切に対処するために身に付けておく必要があり、ここで実習を行えたことで「いざ」という時にも少なからず対処ができると思います。

今回の講習会に参加し、忘れかけていた知識に加え医療従事者としての態度を、もう一度学び、考えることができました。このことは今後の放射線業務に役立つと実感しています。質の高い医療を提供できる診療放射線技師を心掛け、今後も業務に従事していきたいと思っています。



フレッシュさん登場

- ①長所 ②短所 ③好き ④嫌い ⑤趣味・特技 ⑥生活信条は？ ⑦いま夢中になっている事
⑧いま一番欲しいもの ⑨社会人と学生の違い ⑩最近感動した事、または失敗談 ⑪20年後の夢

高先 勇希 _____ 広島大学病院



- ①長所：諦めないこと ②短所：人見知り ③好き：焼肉 ④嫌い：プチトマト ⑤筋トレ、ジョギング ⑥余裕を持って行動する ⑦マラソンに備えてのジョギング ⑧パソコン ⑨朝起きる時間 ⑩同じ漫画を買ってしまったこと ⑪今と変わらない体力でいること

門脇 知美 _____ 呉共済病院



- ①長所：元気 ②短所：マイペース ③好き：運動 ④嫌い：長時間じっとしていること ⑤テニス ⑥なるようになる ⑦色々な人との関わり ⑧長期休暇 ⑨責任 ⑩甥っ子たちの成長 ⑪仕事と家庭の両立

栗原 和也 _____ 呉共済病院



- ①長所：真面目 ②短所：緊張に弱い ③好き：カフェオレ ④嫌い：納豆 ⑤テニス ⑥石橋を叩いて叩き割る ⑦テニス ⑧家 ⑨責任 ⑩特にございません ⑪家族がみんな元気で幸せであること

横林 明日香 _____ 医療法人社団 曙会 シムラ病院



- ①長所：プラス思考 ②短所：忘れやすところ ③好き：時間を気にせず寝れるとき ④嫌い：納豆 ⑤ネットサーフィン ⑥人生一度きり ⑦美味しいもの巡り ⑧MacBook ⑨責任の重さ ⑩カープ二連覇おめでとう!! ⑪仕事も家庭もバリバリスーパー主婦!

山本 将秀 _____ 呉共済病院



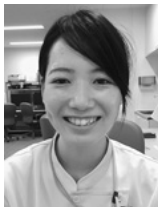
- ①長所：ストレスを溜めにくいこと ②短所：すぐに焦ってしまうこと ③好き：バイク ④嫌い：パセリ ⑤バレーボール ⑥よく寝てよく食べる ⑦テレビ ⑧iPhone 8 ⑨責任 ⑩花火 ⑪元気だったら良いです

亀井 省吾 ————— 医療法人社団 曙会 シムラ病院



- ①長所：接遇 ②短所：短絡的 ③好き：mr ④嫌い：虫 ⑤テニス ⑥誠実 ⑦mrの勉強
⑧ロードバイク ⑨責任 ⑩過去撮影した患者にお礼を言われたこと。 ⑪mr認定技師

平田 舞桜 ————— 脳神経センター大田記念病院



- ①長所：話しかけやすい雰囲気 ②短所：焦りやすい ③好き：旅行 ④嫌い：SNS ⑤映画鑑賞
⑥お金は借りない、貸さない ⑦処理を正確に迅速にすること ⑧知識 ⑨責任 ⑩少しずつではあるが出来る仕事が増えていること ⑪知識の豊富な、責任感ある人になりたい

白井 侑里香 ————— 社会医療法人 千秋会 井野口病院



- ①長所：協調性がある ②短所：短気 ③好き：動物 ④嫌い：虫 ⑤散歩 ⑥健康的な生活
⑦特にないです ⑧車 ⑨自由な時間の量 ⑩友人の結婚式 ⑪家を建てる

福永 智裕 ————— 社会医療法人 千秋会 井野口病院



- ①長所：笑顔 ②短所：せっかち ③好き：お酒 ④嫌い：ゴキブリ ⑤スノーボード ⑥感謝を忘れない
⑦旅行 ⑧60インチテレビ ⑨責任感 ⑩周囲からの励ましの言葉 ⑪家族円満

吉田 理人 ————— 医療法人 あかね会 土谷総合病院



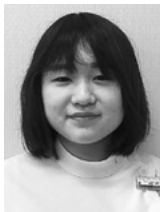
- ①長所：アグレッシブなところです。 ②短所：人と話すことが好きで、友人に同じ話を何回もしてしまうところです。
③好き：カープ、食べ歩きです。 ④嫌い：ピーマンです。 ⑤カープ観戦、映画鑑賞、テニスです。 ⑥一日精一杯頑張ることです。 ⑦ジムに行くことです。
⑧カープの観戦チケットが欲しいです。 ⑨責任感です。 ⑩カープのクライマックスシリーズのチケットが当たったことです。 ⑪誰からも尊敬される診療放射線技師になりたいです。

古市 大夢 ————— 社会医療法人 千秋会 井野口病院



- ①長所：思いやりをもって人と接することができる ②短所：ときどきおっちょこちょいなところ
③好き：肉とチョコレート ④嫌い：食感のない食べ物（特にアボカド） ⑤スキー、スノーボード
⑥なるようになる ⑦スノーボード ⑧ ⑨ ⑩ ⑪気力体力ともに充実した生活を送りたい

田原 理穂 ————— 医療法人社団 曙会 シムラ病院



- ①長所：思いついたらすぐ行動するところ ②短所：飽きやすい ③好き：音楽 ④嫌い：虫
⑤旅行 ⑥ ⑦韓国語の勉強 ⑧時間 ⑨責任感 ⑩自転車で街まで出たが自転車で来たことを
忘れ電車で帰宅したこと ⑪家を買う

内藤 浩司 ————— 広島大学病院



- ①長所：人見知りがない ②短所：ひとつのことに集中するとまわりが見えなくなる ③好き：
スポーツ観戦 ④嫌い：雨、早起き ⑤ドライブ、スポーツ、釣り ⑥常に前向き ⑦サンフレ
観戦 ⑧時間 ⑨時間とお金の使い方 ⑩治療が終了した子どもの患者さんに手紙をもらったこ
と ⑪仕事もプライベートも充実している

中沢 慈詠 ————— JR広島病院



- ①長所：素直なこと ②短所：緊張症 ③好き：ソフトボール ④嫌い：黒豆 ⑤運動・映画を
観ること ⑥採長補短 ⑦ソフトボール ⑧車 ⑨責任感 ⑩ソフトボール大会で優勝できたこ
と ⑪頼りになる男になること

谷澤 志保 ————— 医療法人社団 曙会 シムラ病院



- ①長所：何でも食べる場所 ②短所：食べすぎるところ ③好き：食べること、寝ること ④
嫌い：勉強 ⑤旅行 ⑥寝る子は育つ ⑦パン屋探し ⑧料理上手な腕 ⑨友達と予定を合わせ
ることの難しさ ⑩ ⑪健康でいること！

元広 由希恵 ————— 公立学校共済組合 中国中央病院



- ①長所：長く続けること ②短所：めんどくさがりや ③好き：アイス ④嫌い：寒い季節 ⑤
趣味：旅行 ⑥よく寝る ⑦全力で遊ぶこと ⑧自動車 ⑨ ⑩ ⑪何でもオールマイティーに
モダリティーを使える人

大下 純貴 ————— 公立学校共済組合 中国中央病院



- ①長所：冷静でいられるところ ②短所：感情の起伏が乏しい ③好き：すっぱいもの ④嫌
い：無駄な時間 ⑤趣味：自転車 ⑥必ず三食食べる ⑦なし ⑧お金 ⑨責任の有無 ⑩いら
ないものを買ってしまった ⑪健康に毎日を過ごす

《研究会紹介》

広島CT技術研究会の紹介

広島CT技術研究会 会長 山口 裕之

【はじめに】

1997年に第1回広島CTシンポジウムが開催されたこと、広島県のCT技術が全国に比べて未熟であったこと、さらにマルチスライスCTの登場によってCT技術への関心が高まったことが継起になり、1998年末にCT検査技術の向上と医療の発展に寄与することを目的として「広島CT技術研究会」が発足しました。1999年には高速らせんCT技術セミナーの前身となる診療放射線技師単独の研究会を開催し、その後、造影剤メーカーとの共催でCTテクノロジーセミナー、瀬戸内CTサイエンスセミナーなどの研究会を立ち上げました。

広島CT技術研究会は、2017年現在、高速らせんCT技術セミナー、広島国際フォーラム、瀬戸内CTサイエンスセミナー、CTテクノロジー福山セミナー、CTテクノロジー勉強会など5つの研究会の企画運営を行っています。



第1回CTテクノロジーセミナー講師を囲む会 (2000年2月)

【各研究会について】

- 「高速らせんCT技術セミナー」は、臨床におけるCTの撮影技術の向上を目的とした研究会で、臨床現場で明日から使える内容となっています。
- 「広島国際フォーラム」は、広島県からも国際

学会へチャレンジしようということで発足した研究会です。『発想は世界へ』というテーマのもと国際学会で発表した演題の詳しい内容や発表に到るまでの経緯、演題の登録方法を学ぶことができます。

- 「瀬戸内CTサイエンスセミナー」は、CTの最新技術の習得を目的としており、毎年のCT技術のトピックスを中心にプログラム構成を行っています。
- 「CTテクノロジー福山セミナー」は、福山地区のCT技術のレベルアップを目的とし、全国の著名な先生方をレギュラー講師としてお招きしご講演していただいています。一般演題やハンズオンセミナーなどの企画があり、他の研究会とは一線を画しています。
- 「CTテクノロジー勉強会」は、金曜日の夜に広島市内にて開催しており、近隣から多く参加していただいています。解剖やCT検査方法、画像の読み方など基礎的な内容となっています。

【おわりに】

広島CT技術研究会では、より良い研究会を目指して企画運営していますので、ご意見ご要望等ありましたら各研究会の代表世話人までお知らせ下さい。今まで参加されたことのない方、是非一度研究会に足を運んで見てください。お待ちしております。



第18回瀬戸内CTサイエンスセミナー (2017年9月2日)

研究会名	発足年	代表世話人	年間回数	開催月
高速らせんCT技術セミナー	2001	舛田隆則 (土谷総合病院)	1回	6月
広島国際フォーラム	2002	藤岡知加子 (広島大学病院)	1回	8月
瀬戸内CTサイエンスセミナー	2000	山口裕之 (JA広島総合病院)	1回	9月
CTテクノロジー福山セミナー	2000	三村尚輝 (福山市民病院)	1回	10月
CTテクノロジー勉強会	2000	三村明生 (広島通信病院)	2回	1月, 8月

広島県MRI勉強会

広島県MRI勉強会は、MRIの研究及び発展を促進し広く知識の交流を図ることを目的に、平成3年に広島大学病院の高羽順子氏を代表世話人とする4名の世話人で発足されました。

広島県でMRI装置が導入され始めた当初から立ち上げた、県内で行われているMRIの研修会の中では最も古く歴史のある研修会となっており、現在では県立広島病院の波平代表世話人の他、県内9施設10名の世話人で発足時の目的を基本に勉強会の企画運営を行っています。

当勉強会は、春に行う福山MRI勉強会との合同勉強会と秋に行う勉強会を柱に、小勉強会の基礎講座（年4回）を行っています。合同勉強会は、広島市と福山市の会場を持ち回りで開催し、秋の勉強会は主に広島市内で開催しています。どちらの勉強会も、各メーカーの最新技術やトピックスの紹介のほか、県内外から著名な講師をお招きして、MRI検査を始められた方からエキスパートまで満足していただける講義内容で、毎回100名を超える方にご参加頂いています。基礎講座は、通常平日の夜に開催（秋はMRI勉強会の中で開催）しており、パワーテキストを教科書に基本原理を勉強する基礎と、様々な症例を基に撮像方法を勉強する臨床の2部構成で行っています。基本、講

師は勉強しながら発表する機会が持てるように各施設の若手の方が担当しております。

是非、皆さまの参加をお待ちしています。

尚、当勉強会は基礎講座も含め、磁気共鳴専門技術者認定機構の認定講習会に登録されています。



基礎講座の内容を集約したCDの配布を行っています。

平成29年 実績

平成29年3月30日 基礎講座37回	広島大学病院	神岡尚吾 先生	EPIの基礎と臨床応用
	県立広島病院	酒井貴文 先生	脳下垂体検査の基礎
平成29年5月13日 第18回 合同MRI勉強会	広島大学病院	錦織 瞭 先生	広島大学病院におけるMRI検査の現状
	バイエル薬品株式会社	水内宣夫 先生	改めて考えよう！造影検査プロトコル
	島根大学医学部附属病院	麻生弘哉 先生	加速する画像の高分解能化と撮像時間
平成29年7月6日 基礎講座38回	広島大学病院 脳神経外科 診療准教授	飯田幸治 先生	てんかんの画像診断と治療
	広島市民病院	本城圭祐 先生	グラジエントエコー法
平成29年9月7日 基礎講座39回	広島平和クリニック	佐々木公 先生	はじめての頭頸部腫瘍MRI
	広島赤十字・原爆病院	大胡文彦 先生	PROPELLERについて
平成29年12月9日 第42回広島県 MRI勉強会 (基礎講座40回)	JA広島総合病院	重田祐輔 先生	EOBプリモビスト～解剖から臨床例まで～
	JR広島病院	甲斐勇二 先生	JR広島病院の紹介
	呉共済病院	栗原和也 先生	脂肪抑制のきそ（基礎講座）
	福山市民病院	石井俊也 先生	膀胱のMRI（基礎講座）
	岡山赤十字病院 放射線科	木田勝博 先生	君の膀胱を撮りたい MRCPで使えるテクニック
	広島大学大学院 精神神経医科学 特任助教	町澤まる 先生	あなたの脳力を測る！

理事会議事録

平成28年度定期総会議事録

日時 平成29年 6月11日
15時15分～16時15分

場所 広島市南区霞1-2-3
広島大学病院
臨床管理棟3階大会議室

会員数 700名（平成29年3月31日現在）
総会成立人数 350名
出席人数 39名
委任状出席 395名
出席総数 434名
よって総会成立

総会役員 議長 中上 康次
議事録記載人 森 美由紀
議事録署名人 西原 精人

1. 開会の辞

平成27年度定期総会の開会宣言が司会の木口副会長より行われた。

2. 会長挨拶

今田会長より、技師法改正に伴い「業務拡大に伴う統一講習会」が全国で開催されている。広島県においても年間5回の開催を行った。日本診療放射線技師会主催のこれらの研修会を開催することは重要な意義がある。しかし、一方で広島県診療放射線技師会の事業もしっかりと進めなければならない。1年間の総括とともに本年度の事業計画に対して審議いただき忌憚のないご意見をお願いしたい。

3. 議長選出

司会者の推薦により中上康次会員が満場一致で選出された。

議長より、出席者数39名、委任状395名、計434名の出席と認め過半数に達しているた

め総会成立を宣言した。定款第18条(定足数)

4. 議事

1号議案 28年度 事業報告

今田会長より総会資料に基づき総括を報告された。

公共目的事業としての大きな柱として、年4回の研修会、支部研修会や研究会と、レントゲン週間イベント、市民公開講座を行った。

広い意味での広島県民の医療福祉の促進を目的に、技師の生涯教育に役立つ研修を計画しており、また、市民の皆様と直接語りかける事業を行うことで、健康について興味をもっていただくことを目指している。市民公開講座もレントゲン週間も多くの市民の方にご参加いただくことができた。加えて、28年度は業務拡大に伴う統一講習会を5回開催。中四国で一番開催数も多く、関わるスタッフの協力を労うと共に、年初に立てた計画のほとんどは遂行できた。しかし、管理者を対象としたマネジメント研修会の開催が出来なかったが、引き続き開催に向けて努力していきたい。

議長より事業報告について質問、意見はないか、との間に質問はなく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

2号議案 平成28年度 会務報告

山口副会長より総会資料に沿って説明が行われた。

議長より庶務報告について質問、意見はないか、との間に質問はなく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

3号議案 平成27年度 決算報告

面谷理事により総会資料に沿って説明が行われた。

昨年度よりも公益事業への支出が増加し事業比率は適正化された。単年度では赤字決算となっているので引き続き予算作成は慎重に行う必要がある。

4号議案 平成28年度 監査報告

5月10日に石田税理士事務所で実施、決算処理は公正かつ的確に行われており、とても良い会計であるという評価であった。今回遊休財産の調整のため支出超過で問題ないが、長期的に現在の支出を継続できるものではなく、長期的視野をもって会の運営をしていく必要があると提言された

議長より3号議案から4号議案まで一括して質問、意見を求めたが、質問はなく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

5号議案 平成29年度 事業計画

今田会長より事業計画の報告がされた。

詳細は資料の通りであるが、年4回の研修会、市民公開講座、レントゲン週間イベントは引き続き継続する。ホームページの充実、会費値下げ等取り組みで会員数伸びてきているが、会が大きくなるに従いしっかりした事業、参加したくなる研修会開催が出来るよう中身の充実を図ることが大切と考えており、昨年度よりも良かったと言われるように取り組んでいく。公益2の事業計画について、日程未定部分については決まり次第ホームページで公開していく、等の報告があった。

議長より庶務報告について質問、意見はないか、との間に質問はなく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

6号議案 平成29年度 予算計画

面谷理事より総会資料に基づき説明された。

費用が収入を上回る予算としたが、これは遊休財産を減らす目的あり、永続的に行うものではない。来年度も魅力溢れる企画をして、技師の皆様、ひいては県民の皆様にごできるだけ貢献していきたいという気持ちを込めて予算を作成したことを報告された。

議長より5号議案と6号議案に対して質疑を求めたが、会場からはなく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

7号議案 その他

その他議案について議長団、会場の出席者に確認、議案についての提案はなかった。

5. 議長解任

議長はすべての議事の終了を確認し、議長降壇を宣言した。

6. 表彰

石井賞 該当者なし

槇殿賞 野中 春輝（土谷総合病院）

奨励賞 宮野音 努（市立三次中央病院）

中上 康次（梶川病院）

永井 能規（福山市民病院）

立本 一貴（広島市民病院）

白木 麗奈（広島大学病院）

7. 閉式の辞

木口副会長より平成27年度定期総会を終了する旨挨拶があり終了した。

平成29年度第1回理事会

日時：平成29年9月10日 10:00~12:30

場所：広島大学病院

臨床管理棟3F2会議室

議事録記載人 戸塚 功二

理事現在数 24名

出席理事 18名

今田 直幸、木口 雅夫、
本山 貴志、西原 精人、
森本 章、中上 康次、
宮野音 努、山下由香利、
森 美由紀、木坂 智香、
西丸 英治、豊田 隆繁、
穂山 雄次、花本 隆秀、
荒木 真悟、戸塚 功二、
外川 雅士、富久 昇

監事 清堂 峰明

上記の通り過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は当法人定款35条に基づき成立し、会長 今田直幸は開会を宣言した。直ちに議事に入った。

第1号報告事項

中四国地域責任者会議・教育委員会議(9/2)の報告 今田会長が報告

- 会長より報告、岡山にて開催した。
- CSFRT2017徳島の状況140演題600名参加が目標 市民公開講座「世界の金星探査と日本の挑戦」JAXAの中村正人教授講演を予定 準備は順調の様である。
- CS9女性会員の企画：アンガーマネジメント(怒りのコントロール)をテーマに取り上げる予定 内田美佐先生を招く。

第2号報告事項

中四国放射線医療技術フォーラムCSFRT2018の進捗状況 今田会長が報告

- 広島の準備状況 2018年11月3・4日チ

ラシ別紙参照 デザインは良いか会長の問いかけに全員賛同、決定した。

- 放影研の先生に講演をお願いする予定
- 岡山県が女性会員の「ももこ会」を立ち上げたそうだ。香川県、愛媛県も女性の間がある。北川日放技理事いわく各県にこの動きが広がると良い。と発言された。
- 高知県は線量計の校正を行う事業を行っている。
- 熊代副会長からの情報によると柔道整復師のレントゲン撮影を認めるよう陳情している。代議士に働きかける動きがあるそうです。技師会としては持ちうる手段を使って反対の動きをする。
- CSFRT2018の懇親会2018年11月3日の会場をアステールプラザ隣の広島市文化交流会館(300名)を予定しているがキャパが小さいので、全日空ホテル(500名)も検討する。料理の費用が最低8000円と高価なので費用がかかる。飲み放題は不可。持ち込みはできる。会場代は23万円。中上理事がリーガロイヤルを西丸理事がグランドプリンスホテルに金額を聞いてみる。
- 12月のCSFRT2017徳島で次開催広島のプレゼンを行う予定。ニコニコ動画風のプロモーションビデオを外川理事が作成する。広島をイメージする素材を理事から募集します。9月末締め切りです。当日徳島に参加してアピールする。

第3号報告事項

「業務拡大に伴う統一講習会」の報告 木口副会長が報告

- 7月16、17日33名参加無事合格した。
- 次回9月16、17日16名参加予定。会場係3名、実習指導者3名で行う予定。
- 11月広島大学で開催予定。今日現在18名申し込み。早めに申し込みを行うよう伝えてください。
- 2月福山市民病院で開催予定。

- 中四国会議で広島5回、岡山4回、他県は1回。参加者が少ない。2名とかの時もあった。
- 日日開催も希望がある。来年度検討する。
- 広島開催トータル310名受講。若い方にも受講を呼びかけること。

第4号報告事項

フレッシュャーズセミナー報告 宮野音理事が報告。

- アンケート結果報告 別紙参照 情報交換会収支訂正理事実費払い

第5号報告事項

広島県の公益法人立ち入り検査について 今田会長が報告。

- 面谷理事が都合により欠席の中受けた。今田会長と木口副会長、網本行政書士、資料はメール添付を参照。
- 定款の改正を求められた。内容は基本財産の定義する記述がないのでその文言を入れる。定款改正は会員の3分の2の賛成が必要である。
- 諸規定の改正も求められた。次回の理事会で決定したい。

第6号報告事項

第2回研修会報告 森本理事が報告。

- 9月30日に広島大学で開催。
- 講師は神戸大学病院の頭部研究会から4名、木浦医師による血管治療
- 謝礼医師3万円、技師（県外）2万円と交通費、会場費1万2千円
- 懇親会を行うので理事の方は出来るだけ参加してください。

第7号報告事項

ソフトボール大会報告 荒木理事が報告。

- 報告内容は別紙の通り。
- 来年も三次運動公園で日には6月24日

(日)で行うよう予約準備する。

第8号報告事項

その他 森理事より

- ピンクリボン de カープ9月23日6名で行う予定。メンバーが固定されている。新たな協力者を募りたい。今回から日当と交通費を出せるように検討したい。全員賛同。決定した。

第1号審議事項

平成29年度新入会員（上半期）の承認について 今田会長から

- 別紙にて新入会希望者リスト参照。49名全員入会承認されました。

第2号審議事項

公益法人立ち入り検査（広島県）に伴う変更事項等 今田会長から

- 指摘事項を整理中、網本行政書士さんの提案を今田会長、木口副会長、山口副会長、面谷理事が確認することを一任する。全員一致で承認された。

第3号審議事項

レントゲン週間に関する事 中上理事より

- 10月9日(月祝)シャレオ中央広場にて行う。
 - 内容は例年の通り行う。
 - パネルの内容が古いので作り直したい。
 - 広島市民病院に荷物一時保管させていただく。
 - 県のがん検診ポスター等のグッズも準備する。
- 上記の内容で準備を行うことで一致した。

第4号審議事項

平成29年度第3回研修会について 木口副会長

- 会員研究発表10名程度

- 市民公開講座 整形領域－骨粗しょう症、脊椎関係JA広島総合病院医師、山口副会長
- 1月13日(土)エソール広島にて
以上の内容で全員承認された。

第5号審議事項

その他

- a) RTJournalNo48について 戸塚理事より
- 12月初旬に発行予定。原稿締め切りは10月末。構成は別紙の通り。
 - 学術原稿は日放技学術大会（函館）の発表者に依頼してみる。
 - 施設紹介は江田島の「島の病院おおたに」の沖野さんに依頼、広島日赤原爆病院に依頼する。
 - 第2回研修会報告は森本理事が担当する。
 - 函館で表彰予定の花本理事・舩田さん（土谷総合）に原稿を依頼する。
 - 統一講習会の感想文をできるだけ多くの受講者に書いてもらう。

以上の内容で準備を行うことを全員一致で承認した。

以上をもって第1回理事会を閉会した。

技師会のホームページをご活用ください！

平成28年8月20日にホームページがリニューアルされました。これに伴い「放射線Q&A」や「検査・治療について」などの内容も新たに作成し更新しました。また学会や研修会は「学術・研修会」にまとめ、イベントスケジュールに掲載しています(このイベントスケジュール表はGoogleカレンダーを使用しています)。

今回の目玉はスマホ対応になったことです。以前のホームページではスマホで閲覧すると文字が小さく、拡大表示させる必要があるなど煩わしい面がありましたが、今回のリニューアルでそれを解消しました。今後も新着情報を出来るだけ早く皆様にお伝えできるよう努力してまいります。



Nemoto



ヴェールを脱いで、
「知の領域」へ。

最先端の造影理論を内蔵した
「考える注入装置」

DUAL SHOT GX7

その注入装置が内蔵したのは、体重入力
重視した最新の造影理論と卓越のインター
フェース。理論は、より正確な撮影タイミング
を提供し、インターフェースは操作の負担を
大きく軽減します。多彩な撮影スキルとより
確実な操作性を両立したDUAL SHOT GX7。



DUAL SHOT GX7
CT CONTRAST DELIVERY SYSTEM

株式会社 **根本杏林堂**
東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541
<http://www.nemoto-do.co.jp>

SHIMADZU
Excellence in Science

実用性の高いアプリケーションで
これまでにない臨床価値を提供してきた
SONIALVISION G4が
「多目的」の枠をさらに広げます。
透視のさらなる低線量化を実現した
画像処理技術SUREngine FASTにより、
リアルタイム性を保ったまま、残像のない
クリアな画像で内視鏡をサポートします。
既存の枠にとらわれない柔軟性と使いやすさ。
SONIALVISION G4が
多目的システムを変えていきます。

SONIALVISION G4

X線テレビシステム 製造販売認証番号：224ABBZX00052000

株式会社 **島津製作所** 医用機器事業部
604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1 TEL (075) 823-1271
www.med.shimadzu.co.jp





The Amazing AQRO.

Amazing Solution 三位一体のシステムで、モバイル撮影の効率化を促進。

01 カセット DR CALNEO Smart



- 高感度読み取り技術「ISS」
- ノイズ低減回路を搭載
- 軽量・挿入性・防水・抗菌

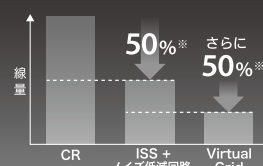
02 画像処理技術 Virtual Grid



- グリッドレスで高コントラスト画像を描出
- 低線量撮影時の粒状性向上

03 圧倒的軽量・小型の カートシステム

- 小型モノタンクX線
- フレキシブル操作パネル
- 4輪キャスター



※弊社従来画像との比較による

プレミアムDRカートシステム



軽量移動型デジタルX線撮影装置

CALNEO AQRO

販売名：富士フイルム DR-XD 1000 認証番号：第 228ABBZX00132000 号
富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム 西麻布ビル tel.03-6419-8033 (代) <http://fms.fujifilm.co.jp>

患者と医療従事者の安全のために— RaySafeの線量測定ソリューション

RaySafe X2

インテリジェント
X線測定器

RaySafe X2は、大型タッチスクリーン式ベースユニットと、
小型半導体センサーを組み合わせた、
放射線診断QA用のシンプルなX線測定器です。



TOSHIBA

GENESIS
Edition

Aquilion ONE が、Aquilion ONE を超える日。

1997年、私たちは、ひとつの研究開発をスタートさせました。

「CTの歴史を塗り替える、世界最高水準の製品を自分たちの手で作ろう」

10年を経た2007年11月に製品は、世界初、320列・16cm検出器幅のArea Detector CTとして完成、

日本・アメリカ・カナダ・ドイツで同時デビューを果たします。

それは、Aquilion ONE 誕生の瞬間であり、Aquilion ONE の終わることのない、進化の始まりでもありました。

そして、9年——。

私たちは、Aquilion ONE を、ふたたび誕生させた。そう言えるかもしれません。

進化の羅針盤が指しつづけていたのは、医療現場の検査スタイルそのものが劇的な変化を遂げる、先端テクノロジーの結晶体。

出力するX線エネルギーそのものから、検出器にいたるまでを洗練させた独自のX線光学系技術 ^{PURE} ViSION Optics。

さらに、逐次近似再構成技術 FIRST は、これまで障壁となっていた処理速度を日常検査に使用可能なレベルにまで短縮。

低線量撮影・高画質の追求を変わらぬ根幹に、新たな画像診断の次元を拓きました。

革新の先端を走りつづけ、その高みを自ら超えるのも、Aquilion ONE の使命。

Area Detector CTの未知なる時代の始まりが、ここにあります。

Aquilion ONE™

GENESIS Edition



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地 <http://www.toshiba-medical.co.jp>

東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-305A 認証番号:227ADBZX00178000

大腸CT検査専用 自動炭酸ガス送気装置

ENMA CO2

医療機器認証番号：225ACBZX00016000
管理医療機器クラスII

ENMA CO2ワゴンPlus

医療機器届出番号：40B1X10005000001
一般医療機器クラスI



Smart Auto Modeによる全自動
CO2送気 (Mode Select 機能)

&

Skillful 自在な圧力・流速設定
(Flow Select 機能)

直腸用チューブ

ENMA CO2カテ

医療機器認証番号：225ACBZX00010000
管理医療機器クラスII

腹臥位用クッション

HARAGETA

遠隔画像診断支援サービス



胃・腸の診断を通じて奉仕する



堀井薬品工業株式会社

〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号

フリーダイヤル

0120-010-320

TEL 06-6942-3481 (代)
<http://www.horii-pharm.co.jp>

2016年12月作成 H

GE Healthcare

世界で最も、 高齢者の笑顔が 輝いている国へ。

高齢者へのやさしさを追求し、
新たなソリューションを開発しています。

高齢社会を見つめた最適な医療の形が、いま求められています。
例えば、自宅と医療が密接につながった安心できる仕組みを。
年齢を重ねることによるリスクを、可能な限り低減できるテクノロジーを。
高齢者が、幸せで輝かしい人生を送れるような、
やさしい医療環境をサポートするために、
GEヘルスケアは皆さまとともに歩みつづけます。

Silver to Gold.

GEヘルスケア・ジャパン
カスタマー・コールセンター 0120-202-021 www.gehealthcare.co.jp

healthymagination



GE imagination at work





資料請求先

バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
<http://bayer.co.jp/byl>

非イオン性MRI用造影剤〈ガドブトロール注射液〉

ガドビスト[®] 静注1.0mol/L
シリンジ5mL/7.5mL/10mL

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

薬価基準収載

※効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意につきましては製品添付文書をご参照ください。

2017年4月作成

医療機器、理化学機器の総合商社

明日を拓き、夢をはぐくむ。

私たちは、健康文化の創造、発展のためいつも挑戦を続けています。



KYOWA



共和医理器株式会社

FS516014/ISO 9001:2015
MD516015/ISO13485:2016

本社	〒 721-0961	広島県福山市明神町二丁目12番15号	TEL 084-924-3108	FAX 084-924-3749
福山支店	〒 721-0961	広島県福山市明神町二丁目12番15号	TEL 084-924-3108	FAX 084-924-3749
広島支店	〒 733-0833	広島市西区商工センター二丁目1番2号	TEL 082-270-1520	FAX 082-270-1553
愛媛支店	〒 791-1102	愛媛県松山市来住町1277-1	TEL 089-990-8890	FAX 089-990-8891
松山営業所	〒 791-1102	愛媛県松山市来住町1277-1	TEL 089-990-8890	FAX 089-990-8891
今治営業所	〒 794-0823	愛媛県今治市郷本町一丁目3番58	TEL 0898-34-3350	FAX 0898-34-3351
岡山営業所	〒 700-0975	岡山市北区今8丁目13-13	TEL 086-246-6311	FAX 086-246-6310
営業本部	〒 733-0833	広島市西区商工センター二丁目1番2号	TEL 082-270-1510	FAX 082-277-1665



日本薬局方 イオヘキソール注射液(バイアル製剤)
 オムニパーク240注20mL(尿路・血管用)
 オムニパーク300注20mL・50mL・100mL(尿路・血管用)
 オムニパーク350注20mL・50mL(尿路・血管用)
 オムニパーク350注100mL(血管用)
 オムニパーク180注10mL(脳槽・脊髄用)
 オムニパーク240注10mL(脳槽・脊髄用)
 オムニパーク300注10mL(脊髄用)

イオヘキソール注(プラスチックボトル製剤)
 オムニパーク140注50mL・220mL(血管用)
 オムニパーク240注50mL・100mL(尿路・血管用)
 オムニパーク300注50mL・100mL(尿路・血管用)
 オムニパーク300注150mL(血管用)
 オムニパーク350注50mL(尿路・血管用)
 オムニパーク350注100mL(血管用)

日本薬局方 イオヘキソール注射液
 オムニパーク240注シリンジ100mL(尿路・血管・CT用)
 オムニパーク300注シリンジ50mL(尿路・CT用)
 オムニパーク300注シリンジ80mL・100mL(尿路・血管・CT用)
 オムニパーク300注シリンジ110mL・125mL・150mL(CT用)
 オムニパーク350注シリンジ45mL・70mL・100mL(血管・CT用)

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の
 詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

非イオン性造影剤

処方箋医薬品® 薬価基準収載



オムニパーク®
OMNIPAQUE®

※注意—医師等の処方箋により使用すること



Daiichi-Sankyo

製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

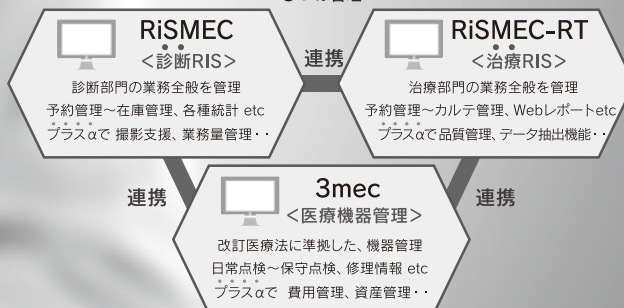
2016年9月作成



システムに
 求められるもの
 それは
 労力なしで **プラスα**

私たちメディカルクリエイトが、
 放射線業務を力強くトータル支援。

3つの管理



MEDICAL CREATE 開発・販売・サポート商品

<http://www.medical-create.com>



MEDICAL CREATE

We respect for all radiologists.

株式会社メディカルクリエイト

TEL 082・568・1920 FAX 082・263・1586

〒732-0827 広島市南区福荷町1-1 ロイヤルタワー 504 営業所(中四国・東京・大阪・福岡・仙台・開発センター)

FUJIFILM
Value from Innovation



放射性医薬品・神経内分泌腫瘍診断薬
処方箋医薬品*

薬価基準収載

オクトレオスキャン® 静注用セット

Octreoscan® Injection

インジウムペンテトレオチド (¹¹¹In) 注射液 調製用

*注意—医師等の処方箋により使用すること。

*「禁忌」、「効能・効果」、「用法・用量」、「使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元

富士フイルム RIファーマ株式会社

資料請求先: 〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビル
ホームページ: <http://ri.fujifilm.co.jp>

TEL03(5250)2620

輸入先: Mellincrodt Medical B.V.(オランダ)

2015年12月作成



Changing
expectations

dStream がもたらす革新的なフルデジタルの世界

innovation + you

Ingenia

超電導磁気共鳴画像診断装置
株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare



販売名: フィリップス 3.0T 超電導磁気共鳴イメージング装置
医療機器認証番号: 223ACBZX00013000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 / 管理医療機器

販売名: フィリップス 1.5T 超電導磁気共鳴イメージング装置
医療機器認証番号: 223ACBZX00012000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 / 管理医療機器

記載されている製品名などの商標名は、Koninklijke Philips N.V. の商標または登録商標です。
© 2014 Philips Electronics Japan, Ltd.

PHILIPS

HITACHI
Inspire the Next

ECHELON Smart NEXT MRI DEBUT

画質クオリティ、撮像スピード、導入しやすさ。
すべてに妥協のない、スマートな選択肢を。

販売名：日立MRイメージング装置 ECHELON Smart
医療機器認証番号：229ABBZX00028000号

Innovating Healthcare, Embracing the Future

 株式会社 日立製作所
www.hitachi.co.jp/healthcare

放射線測定器 校正サービス

TECHNOL

放射線測定器の校正はお済みですか？

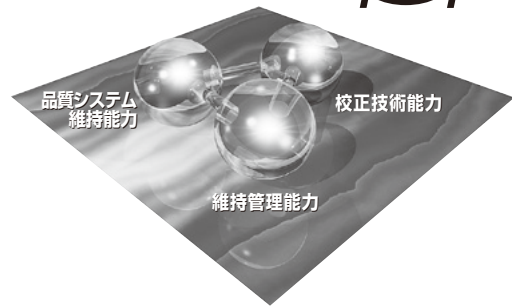
放射線測定器は、正しい測定値を示すことが求められます。これには放射線測定器の校正が不可欠です。校正には、国家標準とのトレーサビリティが明確になっていることが必要です。放射線測定器は、トレーサビリティが明確な基準に基づく校正を行ってはおじめて精度の高い測定が実現します。

国家標準につながる校正サービス。

お客様に「安心と精度」を提供します。

千代田テクノ大洗研究所は、トレーサビリティ制度に基づき放射線の標準供給を行っています。

弊社校正サービスは「維持管理能力」・「校正技術能力」・「品質システム維持能力」が三位一体となって、お客様に「安心と精度」をご提供いたします。



TECHNOL

CHIYODA TECHNOL CORPORATION

株式会社 千代田テクノ

URL: <http://www.c-technol.co.jp>
e-mail: ctc-master@c-technol.co.jp

手術室向け映像支援ソリューション

CuratOR®

[キュレーター]

コンサル
ティング

プランニング

インテグ
レーション

運用支援

サポート
アフター
サービス

手術室の革新は 映像のスペシャリストから。

手術の状況や治療内容に応じて、映像や医用画像、患者情報は、適切なタイミングで適切な場所に表示することが求められます。

さまざまなお客様の要望を実現するため、EIZOは映像表示技術の専門家として、計画段階のコンサルティングから設置後のアフターサービスまでをワンストップで提供します。

EIZO

EIZO株式会社

www.eizo.co.jp

営業1部 ORソリューション課 (東京) 03-5764-3403

本社 〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地

札幌 011-737-6601/仙台 022-212-8751/名古屋 052-232-7701/北陸 076-277-6790/

大阪 06-4807-7707/広島 082-535-7701/福岡 092-715-7706

med+physics



処方調剤薬品

放射性医薬品・骨実効性薬

実効性調剤

クリアボーン®注

放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸

テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液

※処方調剤等の処方箋による使用すること

※効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。



宝塚工場

日本メジフィジックス株式会社

〒595-0008 兵庫県宝塚市大池町1-10-1

TEL: 078-437-4000 FAX: 078-437-4001

URL: <http://www.nmp.co.jp> E-mail: info@nmp.co.jp

同社ホームページの「放射線検査装置」サイトで
最新の特長について詳しくお読みください。

<http://www.nmp.co.jp>

※：登録商標

2015年4月10日

SIEMENS



SOMATOM Force

"Two steps ahead" VS. "Trying to keep up"

SOMATOM Force は新たなるフィールドへ...

www.siemens.co.jp/healthcare/

全身用X線CT診断装置 SOMATOM フォース 認証番号: 226AABZ00040000

